

平成 28 年 4 月 1 日

## 中期経営計画の計画期間の延長について

### 1 経緯

現行の中期経営計画（計画期間 平成 23～27 年度）は、平成 20 年度に策定した「地域水道ビジョン」（計画期間 平成 21～27 年度）で掲げる目標を達成するため、策定したのですが、今般、地域水道ビジョンの計画期間の最終年度が平成 27 年度から平成 28 年度に延長されることから、中期経営計画の計画期間の最終年度も平成 28 年度に変更することとしました。

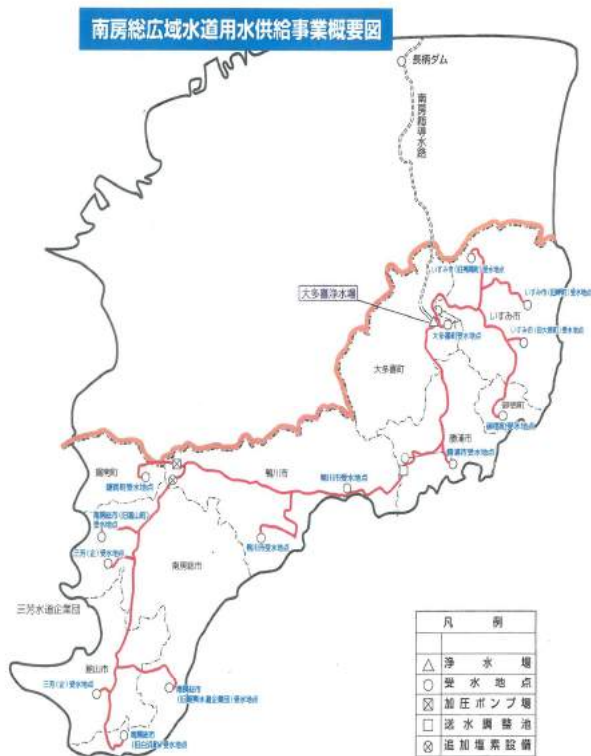
また、本計画期間の延長に伴い、中期経営計画の内容を一部変更することとしました。

### 2 変更内容

中期経営計画における変更内容は以下のとおりです。

変更後	変更前
<p>(表紙)</p> <p><b>南房総広域水道企業団 中期経営計画</b></p> <p>～信頼される水道用水供給事業を目指して～</p> <p>(平成 23 年度～平成 <b>28</b> 年度)</p> <p>平成 23 年 3 月</p> <p><b><u>(平成 28 年 3 月 一部改定)</u></b></p> <p>南房総広域水道企業団</p> <p>(はじめに)</p> <p>(略)</p> <p>そこで、当企業団が将来にわたって水道用水供給事業者として、夷隅・安房地域へ安心・安全な水道用水を安定的かつ廉価に供給することを目指し、業務全般にわたって実行すべき施策を明確にした「中期経営計画（平成 18 年度～平成 22 年度）」を策定し、各種施策を実施してきたところです。</p> <p><b><u>その後、これらの施策評価を踏まえるとともに、平成 20 年度に、信頼される水道用水供給事業を目指して策定した「地域水道ビジョン（平成 21 年度～平成 27 年度）」で掲げる目標をより確実に実現するため、業務全般にわたって今後 5 年間に実行すべき施策を明確にした「中期経営計画（平成 23 年度～平成 27 年度）」を策定しましたが、今回、地域水道ビジョンの計画期間の最終年度を平成 27 年度から平成 28 年度に延長することとしたことから、中期経営計画の計画期間の最終年度も平成 28 年度に変更することとし、所要の改定を行いました。</u></b></p>	<p>(表紙)</p> <p><b>南房総広域水道企業団 中期経営計画</b></p> <p>～信頼される水道用水供給事業を目指して～</p> <p>(平成 23 年度～平成 <b>27</b> 年度)</p> <p>平成 23 年 3 月</p> <p>南房総広域水道企業団</p> <p>(はじめに)</p> <p>(略)</p> <p>そこで、当企業団が将来にわたって水道用水供給事業者として、夷隅・安房地域へ安心・安全な水道用水を安定的かつ廉価に供給することを目指し、業務全般にわたって実行すべき施策を明確にした「中期経営計画（平成 18 年度～平成 22 年度）」を策定し、各種施策を実施してきたところです。</p> <p><b><u>今回</u></b>これらの施策評価を踏まえるとともに、平成 20 年度に、信頼される水道用水供給事業を目指して策定した「地域水道ビジョン（平成 21 年度～平成 27 年度）」で掲げる目標をより確実に実現するため、業務全般にわたって今後 5 年間に実行すべき施策を明確にした「中期経営計画（平成 23 年度～平成 27 年度）」を策定しました。</p>

(概要図)



※主な変更点 勝浦市受水地点を時点修正した。

(1 ページ)

I 中期経営計画の基本的な考え方

1 計画の位置付け (目的・性格)

今回の中期経営計画は、…(略)…今後6年間で実施すべき施策といたしました。

2 計画期間

中期経営計画の目標期間は、「地域水道ビジョン」と最終年度を合わせ平成23年度から平成28年度までの6年間とします。

(3 ページ)

2 安定的な水道用水の供給

(1) 水需給の動向

①給水人口

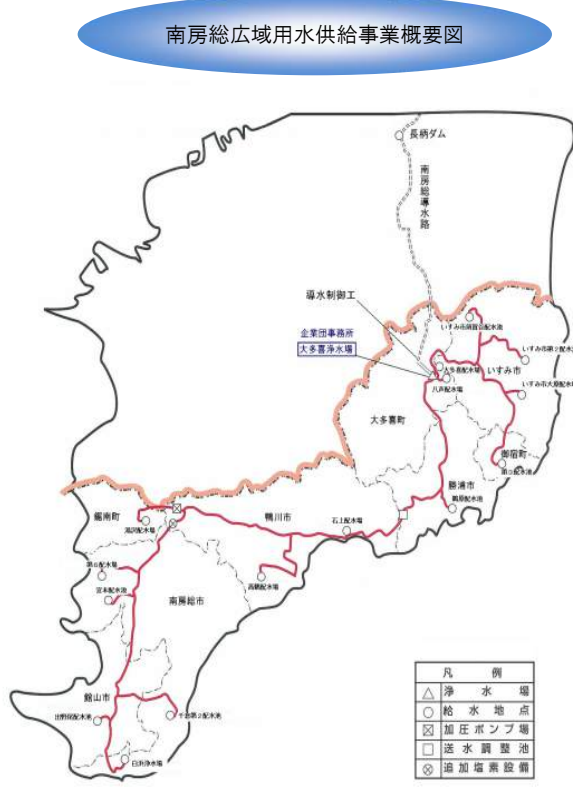
認可計画値 (目標年度平成12年度) …(略)…平成28年度では197,659人となり、減少傾向となっています。

②水需給量

受水団体の…(略)…平成28年度の一日最大総給水量は121,980m<sup>3</sup>となっています。

この121,980m<sup>3</sup>/日の内訳については、受水団体の自己水源充当分が84,886m<sup>3</sup>/日、用水供給分が37,094m<sup>3</sup>/日となり、…(略)。

(概要図)



(1 ページ)

I 中期経営計画の基本的な考え方

1 計画の位置付け (目的・性格)

今回の中期経営計画は、…(略)…今後5年間で実施すべき施策といたしました。

2 計画期間

中期経営計画の目標期間は、「地域水道ビジョン」と最終年度を合わせ平成23年度から平成27年度までの5年間とします。

(3 ページ)

2 安定的な水道用水の供給

(1) 水需給の動向

①給水人口

認可計画値 (目標年度平成12年度) …(略)…平成27年度では199,560人となり、減少傾向となっています。

②水需給量

受水団体の…(略)…平成27年度の一日最大総給水量は122,990m<sup>3</sup>となっています。

この122,990m<sup>3</sup>/日の内訳については、受水団体の自己水源充当分が84,886m<sup>3</sup>/日、用水供給分が38,104m<sup>3</sup>/日となり、…(略)。

(4ページ)

水需給の動向

(単位：人、m<sup>3</sup>/日)

項目 \ 年度	認可計画値	推計値
	H12	H28
行政区域内人口	263,650	<b>203,000</b>
給水区域内人口	262,690	<b>202,732</b>
給水人口	246,650	<b>197,659</b>
一日平均総給水量	102,982	<b>84,303</b>
一日最大総給水量	173,730	<b>121,980</b>
内自己水源充充分	118,670	<b>84,886</b>
	内用水供給分	55,060
当企業団供給能力		

(9ページ)

#### 4 環境・エネルギー対策の強化

##### (2) 浄水汚泥の有効利用状況

天日乾燥床で乾燥した汚泥については、産業廃棄物処理の許可を受けた中間処理業者に委託し、**粒状改良土**として再利用しています。

(11ページ)

#### IV 目標達成のための施策展開

##### 目標1 安心・安全な水道用水の供給

###### (施策1-1 適切な水質管理の継続)

###### (2) 異臭味被害の防止

※水質基準では、…(略)…**0.00001 mg/L 以下**となっています。

(4ページ)

水需給の動向

(単位：人、m<sup>3</sup>/日)

項目 \ 年度	認可計画値	推計値
	H12	H27
行政区域内人口	263,650	<b>205,260</b>
給水区域内人口	262,690	<b>204,981</b>
給水人口	246,650	<b>199,560</b>
一日平均総給水量	102,982	<b>84,997</b>
一日最大総給水量	173,730	<b>122,990</b>
内自己水源充充分	118,670	<b>84,886</b>
	内用水供給分	55,060
当企業団供給能力		

(9ページ)

#### 4 環境・エネルギー対策の強化

##### (2) 浄水汚泥の有効利用状況

天日乾燥床で乾燥した汚泥については、産業廃棄物処理の許可を受けた中間処理業者に委託し、**セメント原料**として再利用しています。

(11ページ)

#### IV 目標達成のための施策展開

##### 目標1 安心・安全な水道用水の供給

###### (施策1-1 適切な水質管理の継続)

###### (2) 異臭味被害の防止

※水質基準では、…(略)…**0.00001 mg/L**となっています。

資料

財政収支計画 (平成23年度～平成28年度)

収益的収支 (単位：千円)

区分	年度	平成21年度	平成27年度	平成28年度
		(決算)		
収益的 収入	1. 営業収益 (A)	2,819,289	2,827,016	2,826,280
	(1) 料金収入	2,819,289	2,827,016	2,826,119
	(2) 受託工事収益 (B)	0	0	161
収益的 支出	(3) その他	0	0	0
	2. 営業外収益	278,215	127,640	1,115,547
	(1) 補助金	273,922	124,840	99,884
収益的 支出	他会計補助金	150,244	57,115	42,855
	県補助金	123,678	67,725	57,029
	(2) その他	4,293	2,800	1,015,663
収入計 (C)	3,097,504	2,954,656	3,941,827	
収益的 支出	1. 営業費用	2,003,704	2,155,862	3,657,676
	(1) 職員給与費	220,054	213,307	236,436
	基本給	123,684	110,691	112,668
収益的 支出	その他	96,370	102,616	123,768
	(2) 経費	696,200	878,124	1,373,473
	動力費	70,155	80,000	142,809
収益的 支出	修繕費	116,665	110,000	388,922
	薬品費	113,272	130,000	226,966
	委託料	123,436	130,000	172,968
収益的 支出	管理費負担金	220,533	368,124	347,066
	その他	52,139	60,000	94,742
	(3) 減価償却費	1,087,450	1,064,431	2,047,767
2. 営業外費用	662,351	313,289	236,305	
収益的 支出	(1) 支払利息	662,351	313,289	236,245
	企業債利息	211,619	142,025	113,547
	年賦未払金利息	450,732	171,264	122,698
(2) その他	0	0	60	
支出計 (D)	2,666,055	2,469,151	3,893,981	
経常損益 (C)-(D) (E)	431,449	485,505	47,846	
特別利益 (F)	0	0	0	
特別損失 (G)	0	0	0	
特別損益 (F)-(G) (H)	0	0	0	
当年度純利益 (又は純損失) (E)+(H)	431,449	485,505	47,846	
繰越利益剰余金又は累積欠損金 (I)	-1,725,918	-117,176	-69,330	
累積欠損金比率 ( $\frac{(I)}{(A)-(B)} \times 100$ )	61.2	4.1	2.5	

消費税及び地方消費税額を控除した額

資料

財政収支計画 (平成23年度～平成27年度)

収益的収支 (単位：千円)

区分	年度	平成21年度	平成27年度
		(決算)	
収益的 収入	1. 営業収益 (A)	2,819,289	2,827,016
	(1) 料金収入	2,819,289	2,827,016
	(2) 受託工事収益 (B)	0	0
収益的 支出	(3) その他	0	0
	2. 営業外収益	278,215	127,640
	(1) 補助金	273,922	124,840
収益的 支出	他会計補助金	150,244	57,115
	県補助金	123,678	67,725
	(2) その他	4,293	2,800
収入計 (C)	3,097,504	2,954,656	
収益的 支出	1. 営業費用	2,003,704	2,155,862
	(1) 職員給与費	220,054	213,307
	基本給	123,684	110,691
収益的 支出	その他	96,370	102,616
	(2) 経費	696,200	878,124
	動力費	70,155	80,000
収益的 支出	修繕費	116,665	110,000
	薬品費	113,272	130,000
	委託料	123,436	130,000
収益的 支出	管理費負担金	220,533	368,124
	その他	52,139	60,000
	(3) 減価償却費	1,087,450	1,064,431
2. 営業外費用	662,351	313,289	
収益的 支出	(1) 支払利息	662,351	313,289
	企業債利息	211,619	142,025
	年賦未払金利息	450,732	171,264
(2) その他	0	0	
支出計 (D)	2,666,055	2,469,151	
経常損益 (C)-(D) (E)	431,449	485,505	
特別利益 (F)	0	0	
特別損失 (G)	0	0	
特別損益 (F)-(G) (H)	0	0	
当年度純利益 (又は純損失) (E)+(H)	431,449	485,505	
繰越利益剰余金又は累積欠損金 (I)	-1,725,918	-117,176	
累積欠損金比率 ( $\frac{(I)}{(A)-(B)} \times 100$ )	61.2	4.1	

消費税及び地方消費税額を控除した額

## 資本的収支

(単位：千円)

区 分	年 度	平成21年度	平成27年度	平成28年度
		(決算)		
資本的収入	1. 企業債	73,900	132,600	459,500
	2. 他会計出資金	301,518	261,048	598,139
	3. 国庫補助金	0	0	0
	4. 県補助金	207,332	263,285	273,990
	5. 工事負担金	29,801	0	0
	6. その他	0	0	0
	計 (A)	612,551	656,933	1,331,619
(A)のうち翌年度へ繰り越される支出の 財源充当額	(B)	0	0	0
純 計 (A)-(B) (C)	612,551	656,933	1,331,619	
資本的支出	1. 建設改良費	168,267	304,549	930,098
	うち職員給与費	7,233	0	8,127
	2. 企業債償還金	771,559	722,452	598,073
	3. 年賦償還金	1,396,954	783,142	622,567
	4. その他	0	0	0
計 (D)	2,336,780	1,810,143	2,150,738	
資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (D)-(C) (E)	1,724,229	1,153,210	819,119	
補てん財源	1. 損益勘定留保資金	1,676,948	1,117,982	734,193
	2. 利益剰余金処分量	0	0	0
	3. 繰越工事資金	0	0	0
	4. その他	47,281	35,228	84,926
計 (F)	1,724,229	1,153,210	819,119	
補てん財源不足額 (E)-(F)	0	0	0	

消費税及び地方消費税を含む

## (連絡先)

連絡先 電話 0470(82)5651

mail [gyoumu@m-sui.jp](mailto:gyoumu@m-sui.jp)URL <http://www.m-sui.jp/>

## 資本的収支

(単位：千円)

区 分	年 度	平成21年度	平成27年度	平成28年度
		(決算)		
資本的収入	1. 企業債	73,900	132,600	459,500
	2. 他会計出資金	301,518	261,048	598,139
	3. 国庫補助金	0	0	0
	4. 県補助金	207,332	263,285	273,990
	5. 工事負担金	29,801	0	0
	6. その他	0	0	0
	計 (A)	612,551	656,933	1,331,619
(A)のうち翌年度へ繰り越される支出の 財源充当額	(B)	0	0	0
純 計 (A)-(B) (C)	612,551	656,933	1,331,619	
資本的支出	1. 建設改良費	168,267	304,549	930,098
	うち職員給与費	7,233	0	8,127
	2. 企業債償還金	771,559	722,452	598,073
	3. 年賦償還金	1,396,954	783,142	622,567
	4. その他	0	0	0
計 (D)	2,336,780	1,810,143	2,150,738	
資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (D)-(C) (E)	1,724,229	1,153,210	819,119	
補てん財源	1. 損益勘定留保資金	1,676,948	1,117,982	734,193
	2. 利益剰余金処分量	0	0	0
	3. 繰越工事資金	0	0	0
	4. その他	47,281	35,228	84,926
計 (F)	1,724,229	1,153,210	819,119	
補てん財源不足額 (E)-(F)	0	0	0	

消費税及び地方消費税を含む

## (連絡先)

連絡先 電話 0470(82)5651

mail [m-sui@h5.dion.ne.jp](mailto:m-sui@h5.dion.ne.jp)URL <http://www.h5.dion.ne.jp/~m-sui/>